

## 社会安全学学際・融合共同研究

研究代表者	社会安全学部 教授 河田 恵昭
研究概要	<p>本学では、2010年4月に社会安全学部、社会安全研究科が発足の予定である。その最大の特徴は、学際かつ異分野融合型の研究を推進し、その成果を教育に反映させることにある。それを実現するためには、関係教員と学外の研究者による共同研究が必須であり、その課題の選定、枠組み作り、競争的外部資金の獲得、共同研究の推進、成果の活用など多岐にわたる過程を共有することが重要となる。とくに、当該学部に着任予定の教員に共同研究の重要性を認識してもらうためにも、このようなプロジェクトユニットの設置が必要不可欠である。ユニットの具体的な研究テーマのいくつかを例示すれば、「比較社会安全論の展開」に関する研究では、企業防災、運輸事故、新型感染症、食の安全性などに共通して必要な法的枠組み、予防段階での防止策、発生直後の対応策、再発防止策などを解明することで安全・安心社会の構築に寄与する。また、「社会安全学の学際融合研究拠点」に関する研究では、防災・減災や事故防止のための長期戦略の策定や共通の意思決定が可能となるような「サイバー社会安全情報システム」の構築のための経験知の集積、関連情報のデータベースの作成、シミュレーションモデルの試作などによって、新たな適応ツールを開発し、政府系の情報ネットワークを介して、全国発信する。</p>
学内研究員	<p>社会安全学部 教授 安部 誠治          社会安全学部 教授 土田 昭司          社会安全学部 教授 亀井 克之          社会安全学部 教授 小澤 守          社会安全学部 教授 山川 栄樹          社会安全学部 教授 辛島 恵美子          社会安全学部 教授 高鳥毛 敏雄          社会安全学部 教授 高橋 智幸          社会安全学部 教授 高野 一彦          社会安全学部 教授 中村 隆宏          社会安全学部 准教授 川口 寿裕          社会安全学部 准教授 越山 健治          社会安全学部 准教授 菅 磨志保          社会安全学部 准教授 永松 伸吾          (※所属・職名はプロジェクト終了時点)</p>
学外共同研究者	<p>早稲田大学 教授 戸崎 肇          名古屋大学大学院 教授 廣瀬 幸雄          武蔵野大学 准教授 永田 尚三          静岡大学・准教授 林 能成          名古屋大学大学院 助教 元吉 忠寛          京都大学 教授 林 春男          京都大学 教授 矢守 克也          京都大学 准教授 牧 紀男          東京大学 教授 田中 敦          東北大学 教授 今村 文彦          群馬大学 教授 片田 敏孝          (※所属・職名はプロジェクト終了時点)</p>
設置期間	平成21年7月15日～平成26年3月31日
設置場所	社会安全学部 河田研究室